

# 医薬品の主作用・副作用とは!?

しゅさよう  
主作用



いやくひん  
医薬品

ふくさよう  
副作用



主作用

は、病気の治療や予防、身体しぜんちゆりよくの自然治癒力を助けてくれるなど、好ましい働きのことです。

副作用

とは、飲んだ後にぶつぶつができたり、眠くなったりするなど、本来の目的以外の好ましくない働きのことです。

## ⚠ 医薬品を使う前に説明書をきちんと読もう!

説明書は、医薬品の箱の中に必ず入っています。主作用や副作用の他にも、  
 医薬品を 飲む回数、飲む時間、飲む量、その他に注意することなど、  
 大切なことがたくさん書かれています。医薬品を使う前に必ず目を通し、  
 使い終わるまで医薬品と一緒に保管しておきましょう。

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

《 一出張相談会 — 保健室に薬剤師が来ます 》  
 おくすりナビの内容、医薬品や健康、薬物乱用など  
 について、相談・聞きたいことがある人は保健室まで!  
 5月は中止します。

作成・発行元 北陸大学薬学部  
 准教授 大柳賀津夫(薬剤師)  
 准教授 岡本晃典(薬剤師)

